



インフラユニット

- 本社所在地：岡山県岡山市中区
- 事業概要：通信システム、産業システム、システムソリューション、医療機器、環境機器等の設計・開発・保守・製造販売等
- 常時使用する従業員：89名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：39億円
(2025年12月期)
- 法人番号：6260001002682
- Web：https://www.sdk-kk.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
大貫 幸一

参入の難しい分野で技術を磨き、公共性の高い事業を展開

当社は創業以来、通信、産業、防災、放送、医療など、高い公共性と参入障壁を持つニッチ分野において、大手企業が対応しきれない細やかなニーズに応えることで成長してまいりました。現在、インフラ設備の更新や新分野への展開に伴い、工場内で可能な範囲まで作り込み、現地へ納入することで現地作業を減らし、品質の安定化を図る機能成立型の「インフラユニット」の需要が急増しています。当社は、これまで培ってきた多分野の技術を融合させる「市場セグメント制」への組織改編と、新たな開発・生産拠点の整備により、この需要にスピーディに応えます。従業員が働きやすく、イノベーションを生み出す環境を創出し、地域経済を牽引する100億円企業へと飛躍してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2025年の売上高39億円から、2032年に100億円を達成する。
- ・既存事業を安定的に伸ばすとともに、「インフラユニット」事業を全社の成長を牽引する事業へ育成する。
- ・既存事業と成長事業の両輪により、継続的に成長できる事業構造を確立する。

課題

- ・各事業部が培ってきた高度な専門技術を融合し、複雑で高付加価値なソリューションを提供できる部門横断体制を構築する。
- ・大型ユニットを複数同時に組立・試験できる屋内設備が不足しており、受注拡大に対応する生産能力を確保する。
- ・多様な人材の活躍と部門を超えたコミュニケーションを促し、オープンな職場環境を整備する。
- ・分散した情報のデジタル化による技術継承とスピードを向上。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・構想・要件整理から構造・配管・電気・制御の統合設計、製造、工場試験までを当社が一貫管理する「インフラユニット」を提供する。機器配置、換気・熱対策、保守・輸送条件まで考慮し、現地作業の削減、品質の安定、工期短縮を図る。
- ・新たな開発・生産拠点を整備し、大型ユニットの同時並行生産と設計・製造の標準化により、生産能力と収益性を高める。
- ・エネルギー分野の実績を基盤に、防衛、データセンターなど、高い信頼性が求められる市場へ展開する。

実施体制

- 社内体制
 - ・市場別、部門横断の「市場セグメント制」で、関係部門が案件初期から参画する。
 - ・統括責任者が仕様・原価・工程・品質を一貫管理し、情報共有・人材育成・技術継承を進める。
- 社外体制
 - ・専門商社、協力会社、子会社との責任分界を明確にし、当社が品質・納期を管理する。
 - ・調達先・協力会社を拡充し、受注量に応じた製造体制を確保する。